総務補佐

さらに、ゼッケンの仕事が忙しくて、カメラ係のことをすっかり忘れてしまっていた。カメラを部室から持ってくるタイミングを考えていなかった。自分の仕事をきちんと確認すべきだった。

ゼッケン

忙しいタイミングで、領収書とチームのゼッケン番号を混同してしまう出場者がいて、一時的にゼッケンが無い(←勘違い)というパニックになってしまいました。私たちのチェックミスです。…が、領収書を渡す人や受付の人が【出場者】にゼッケン番号をきちんと確認することも、次回以降、していくといいと思います。

ゼッケン番号を受付の人に言われてから、実際にその番号のゼッケンを渡すまでの時間が長かった。当日エントリーの人はゼッケン番号を言われてから署名を記入しに行くからだと思う。その結果、ゼッケンを渡すときにその人らが何番なのかわからなかったりして手間がかかった。選手本人たちも自分が何番なのか把握していなかったため、ゼッケン番号を確実に伝える手段が必要だと思う。

　また、ゼッケンを包んでいる紙も一緒に渡してしまった。この紙の中には個人情報の書かれたものも含まれていたため、最悪の事態となる危険性もあった。今回の学内駅伝後にゼッケンを回収・収納した際、個人情報の書かれた紙はすべて排除したが、念のためゼッケン係には「紙は渡さない」ということを確認しておいた方がいい。

記録決定

特に1区、順位と記録の照合に手間取りました。順位判定に書き漏らしもあって、掲示との数が合わないところも…。そういったときに、もう1人の書いたものを確認するなど、柔軟な対応をすべきだったと思います。1人、順位も掲示も捉え忘れてしまった人がいました。このことに関しては、(先輩方もおっしゃってたのですが、)順位と掲示が2人ずついるのなら、同じ場所で一緒に記録するのではなく、2カ所に分かれるとより記録漏れは防げるのではないかと思います。

最初の一周目はゴールする人がかなり密集していたので、計時と順位決定がうまく合わず手間取ってしまいました。来年更にエントリー数が増えるとゴールする人を計時、順位決定が見逃してしまう可能性があると思います。なので最初の一周目だけでいいと思うので、ゴールした人の人数を数える（順位決定が使う用紙に、正の字等で）人がいると安心かと思います。

3人の役割を事前に、順位と記録の確認、読み上げ、書き取りに分けたので当日はスムーズに出来た。来年もこの配役でいいと思う。  
事前に他の係の人との打ち合わせが足りなかった。当日になって計時の紙を取りに行くことなどがあったので、計時、順位、記録の3つの係は合同で打ち合わせをしたほうがいい。

計時

計時の機械で２台とも、エラーがあった。

襷を受け取る位置があまりにも前すぎるチームが多くあり、計時をする側としてはかなりやりにくく、ミスが起こりやすい状況になっていた。襷を受け取る位置を注意する係がいてほしいと思った。

順位判定

昨年に比べて参加者が多かったため判定が困難だったものの、とくに不備なく終わった。来年も今年と同じようにできたら良い。

2人で記録をとり、基本片方の記録を渡して不安なら見合ってから渡すというやり方をとりました  
今回記録の方でミスがあったと聞いたので毎回2人で確認した方がよかったかなと思いました

周回

二人でやりましたが十分足りましたが、一人だと難しいです。そもそも必要かは知りません。

競技者A

（残り200m地点にてナンバー読み上げ）

1.いくつか伝達ミスがあった。トランシーバーだと聞き間違いがある(4番を「よばん」というと5番に聞こえる)。

2.第1走者のナンバーの読み上げが困難で、本部で聞き取る方はさらに困難だった。

改善

1.はっきりと喋る、もしくは違う伝達方法を使う(考えたけど良い案がなかった)

2.第1走者は仕方ない。(改善方法はない)

(トランシーバーで番号きく係)

番号が聞き取りずらかったから、片耳に耳栓すればよかったです。あと、事前に音量調整しておけばよかった。1区とかは一気に何チームも来るから片手にトランシーバーを持ってもう片方の手でメモを取るっていうやり方だとちょっと厳しかったので、僕のメモを見て拡声器で選手を呼び出す係の人にトランシーバーを耳に当ててもらうとか、机を用意してトランシーバーを机の上に置くとか、聞き取った番号のメモにパソコンを使うとかした方がいいんじゃないかなーと思いました。

 ( d )

特に何も問題なく出来たと思います。トランシーバーで番号を伝えられてメモか何か書きとめながらやる時にバインダーとか机があった方が良いなって思いました。

(飲み物とタオルを渡す)

飲み物とタオル渡す係りを2人で行って、1人が渡す、もう1人は走り終わった人を誘導する仕事にわけてスムーズにいってたので来年もそうした方がいいと思う。

速報係

速報係は、打ち込みや賞状作成といった作業に加え、他の役職の連絡ミスや打ち込みミスを見るなどの確認する事項も多いので、(人数に余裕があるなら)もう一人多い方が良いと思いました。

豚汁

特になし

3.最後の表彰のとき、名前やチーム名のミスがあったのは惜しかったですが、その他は良かったと思います。(記録決定が1番ご迷惑をおかけしたと思います。すみませんでした(>\_<))

3 ゴールした人の誘導をする方の位置と、順位決定が順位を見る位置がかぶっているときがあり、順位決定が見づらそうだったので、その点は少し配慮したほうがいいと思います。

3.受付時に人が乱れて混乱したことがあった。受付の流れや順序を口頭で伝えたが、うまく伝わっていなかったのが原因かもしれない。受付近くに参加者を整理する人を配置することで改善されるかもしれない。

3.他の役職や全体の進行について  
雨が降ったあとの走路掃除がとても大変だったので前日に雨が予想されるときは2日前までの晴れてる日に掃除をするのが良いと思いました。

3.他の係への意見  
順位は2人で書いていたが、記録決定に用紙を渡す前に2人の記録が正しいかの確認は順位でやってもらえれば助かる。見逃した選手が記入されていない用紙を渡されて混乱した時があった。  
計時にも同様に確認をお願いしたい。これらは合同の打ち合わせで解決できると思う。  
速報の人が間違いを指摘してくれたので助かった。

3.今回は急だったけど、ナンバーとか襷とか早めに出来たらよかったです。  
豚汁の渡し方について改善したいと思ったけどちょっと考えつかなかったです。

3.成績発表でいなかった出場者がいたのが残念でした。表彰された選手の何人かに一言コメントをもらうなど選手と出場者のコミュニケーションの場が少しあってもよかったかなと思いました。

3.ゼッケン配りの件以外は特にありません。

3.ゴールした人の誘導はもう少し中継地点の近くでやった方がいいんじゃないかと思いました。

全体について

・大学に入れた車があり、学内駅伝終了まで待ってもらっていた。

その対応は杉野先生がしてくださいました。